



## 一般社員教育・部門教育

欧州極／アジア・パシフィック極  
環境大会

## 《リコーヨーロッパ、リコーアジアパシフィック／グローバル》

グループ内で地域別の法規制情報を共有したり、活動事例のベンチマークを行うために、世界各地で環境大会を開催しています。欧州極では2004年5月、ドイツ・

フランクフルトに、販売会社および生産関連会社の環境担当者など75名が集い、WEEEやRoHSに関する最新情報の解説や、再生機販売の事例紹介などが行われました。アジア・パシフィック極では2004年11月、タイ・バンコクに、各国担当者の22名が集い、各国の活動報告や今後の活動について討議が行われました。



欧州環境大会

## 販売会社のe-ラーニング

## 《リコー販売事業本部・販売会社など／日本》

2004年度より、販売事業本部・販売会社など約17,000名の社員および派遣社員を対象とするe-ラーニングを開始しました。地球温暖化や循環型社会といった環境の基礎知識に加え、環境ラベルやリコーグループの活動など、販売会社の従業員として知っておくべき知識を60分で身に付けられるプログラムになっています。販売担当者は、日中はそれぞれのお客様先に出かけていて集合研修が困難なため、一人ひとりが時間のある時にいつでも学習できるe-ラーニングが効果をあげています。



## 環境啓発

## リコーグループ環境経営活動賞

## 《リコーグループ／グローバル》

2002年度より「リコーグループ環境経営活動賞」を実施しています。この賞は、日常的な全員参加の改善活動を対象とする「環境経営改善活動賞」と、環境技術開発を対象とする「環境経営技術賞」の2部門で構成されており、両部門ともに環境保全効果

および経済的利益創出の両面から評価が行われます。2004年度は、世界から26件のエントリーがありました。環境経営改善活動賞・大賞は、福井事業所の環境貢献活動が受賞しました。これは、省資源・省エネ活動をはじめ環境コミュニケーション、地域社会貢献など総合的で質の高い活動が評価されたものです。環境経営技術賞・大賞は、今年度は該当なしでした。



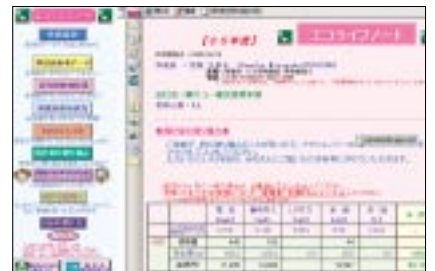
環境経営改善活動賞・大賞を受賞した福井事業所代表者と桜井社長(左)

## 環境家計簿による意識啓発

## 《リコー販売事業本部・販売会社など／日本》

「会社で環境経営を進めることはもちろん、家庭に帰っても環境保全に関わる活動を行って欲しい」という思いから、リコー販売事業本部では全国の販売会社などと環境

家計簿「エコライフノート」の普及に取り組んでいます。「エコライフノート」は社内のデータベースに組み込まれており、参加者の情報交換なども可能になっています。参加者は増加しており、2004年度末には500世帯以上が参加しました。



環境家計簿「エコライフノート」のデータベース